

⑤ Int. Cl.²
H 05 K 7/20
G 12 B 15/06
H 01 I 23/36

⑥ 日本分類
59 G 0
99(5) C 4
68 A 11

⑦ 日本国特許庁
公開実用新案公報

庁内整理番号 6521~57
7021~57
7049~32

⑧ 実開昭50-26344

⑨ 公開 昭50(1975).3.26

審査請求 未請求 (全6頁)

⑩ 放熱装置

⑪ 実 願 昭48-78630
⑫ 出 願 昭48(1973)7月2日
⑬ 考 案 者 鈴木忠男
東京都目黒区上目黒3の22の
22
同 川田宏人
調布市国領町5の50の7
同 杉本安雄
武蔵野市緑町3の2の8
⑭ 出 願 人 ソニー株式会社
東京都品川区北品川6の7の35
⑮ 代 理 人 弁理士 土屋勝 外1名

⑯ 実用新案登録請求の範囲

複数の放熱用フィンをも有する左右一對のフィン部を連結部にて互に連結してなるヒートシンクと、このヒートシンクの両フィン部上に接続させた左右一對の煙突と、ヒートシンクの連結部に取り付けられた発熱体と、両煙突の間に挿入して連結部上に取り付けられて前記発熱体と電気的に接続されたプリント基板とからなる放熱装置であつて、前記煙突をヒートシンクに対して着脱自在又は回動自在若しくは伸縮自在に構成したことを特徴と

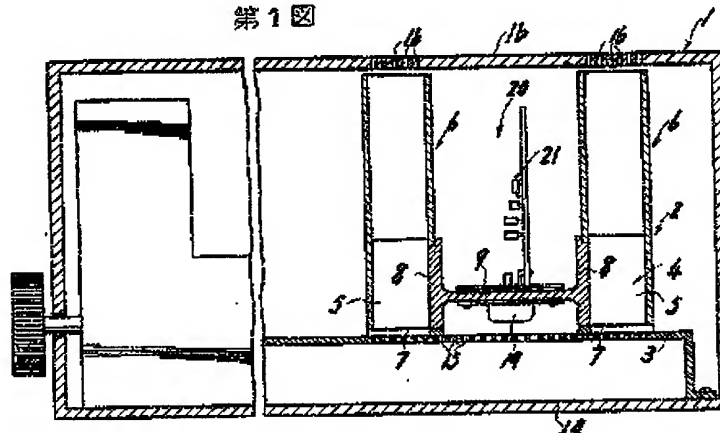
する放熱装置。

図面の簡単な説明

図面は本考案を電気機器における放熱装置に適用した実施例を示すものであつて、第1図〜第10図は第1実施例を示しており、第1図はキャビネット内への放熱装置のセット状況を示した一部切欠側面図、第2図は放熱装置の縦断面図、第3図は第2図III-III線断面図、第4図は第2図IV-IV線断面図、第5図は第2図V-V線断面図、第6図は第5図VI-VI線での拡大断面図、第7図はトランジスタ及びプリント基板取り付け部の分解斜視図、第8図は端子板の平面図、第9図は第8図IX-IX線矢視図、第10図は第8図X-X線矢視図である。第11図は第2実施例を示す斜視図、第12図は第3実施例を示す縦断面図、第13図は同上の平面図、第14図は第4実施例を示す斜視図である。

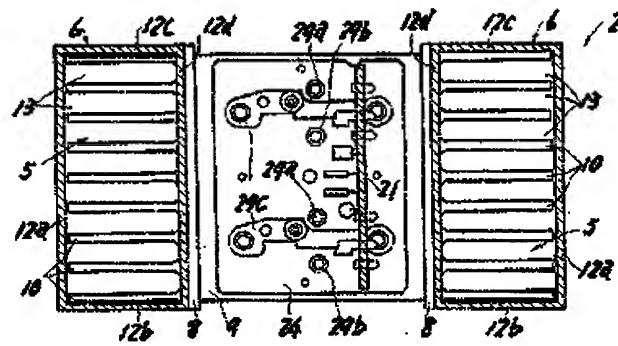
また図面に用いられた符号において、2は放熱装置、4はヒートシンク、5はフィン部、6は煙突、8は連結板部、10は放熱用フィン、13は空気流通路、19はトランジスタ、20は両煙突部間の空間、21はプリント基板、24は端子板、41は上煙突部、42は下煙突部、43は紫番、45a、45b……45nは筒体、47は蛇腹筒である。

第1図

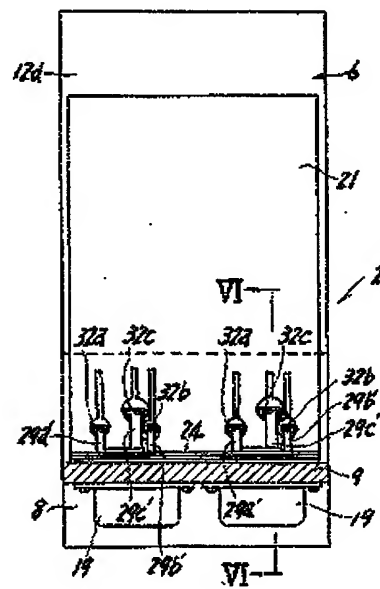


実開 昭50-26344(3)

第4図

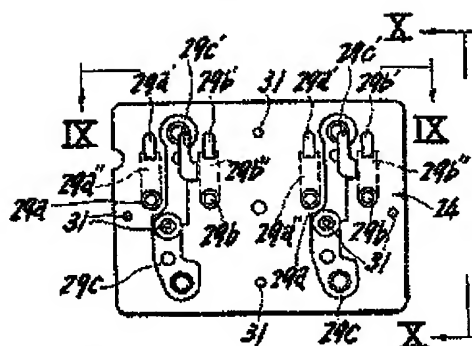


第5図

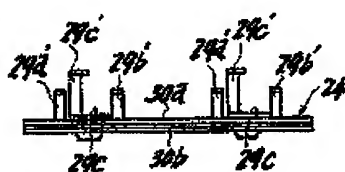


実開 昭50-26344(5)

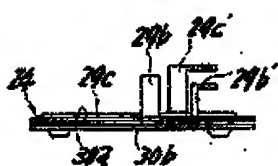
第 8 圖



第9圖



第 10 図



第 11 図

